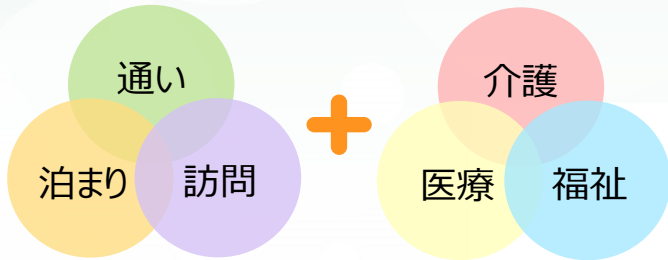


小規模多機能型居宅介護 ぼやあ樹

～お客様の希望をカタチに～

ありそうで他にはないぼやあ樹の「特徴＝強み」はコレ！

相談員の常駐



小規模多機能型居宅介護のサービスである「通い」「泊まり」「訪問」を柔軟に組み合わせるとともに、「介護」「医療」「福祉」と連携して、ご利用者様一人ひとりの生活をデザインします。



お客様の希望実現専属チーム

ご利用者様の「～したい」という希望を、どのように実現していくのか、どこまで実現できているかをスタッフ間で確認するために、専属チームを中心に、毎月「利用者ミーティング」を開催しています。

ささやかな希望も
大きな希望も
ひとつずつカタチに



ぼやあ樹への相談ケース事例のご紹介

ぼやあ樹では、毎月各機関の皆様より新規の利用者様のご相談をお受けしております。今回は各機関より相談いただいたケース内容を一部ご紹介します。

地域ケアプラザの場合



包括
支援センター

- *介護保険サービスを初めて利用するにあたり、**窓口を一本化**したサービスで安心させてあげたい。
- *病院から退院が近いケースの相談を受けたが、**すぐにサービスが決まらない**ため対応してほしい。

居宅介護支援事業所の場合



ケアマネージャー

- *居宅サービスでは**単位数がオーバー**してしまうケースに対応してほしい。
- *主に認知症の症状に合わせた**臨機応変なサービス変更**に対応してほしい。

病院の場合



医療
ソーシャル
ワーカー

- ***医療行為**がある人をお願いしたい。
(胃ろう、インスリン、ストマ、在宅酸素など)
- *退院後にお泊まりサービスを中心にスタートして、その期間に**在宅生活の評価**を実施してほしい。

介護老人保健施設の場合



支援相談員

- *3ヶ月のリハビリを経て在宅生活を送るにあたり、**臨機応変な泊まり**も交えた支援をお願いしたい。
- *退所後もリハビリを継続してレベル維持と評価をしてほしい。